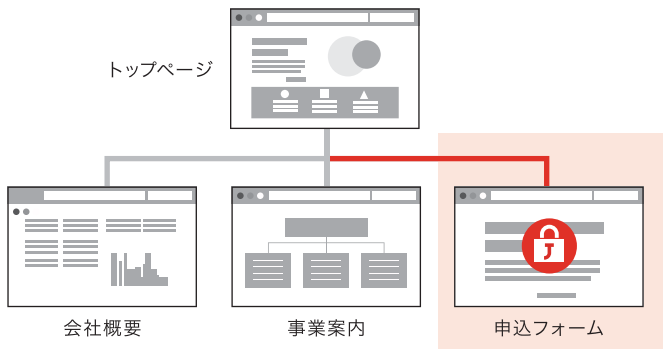


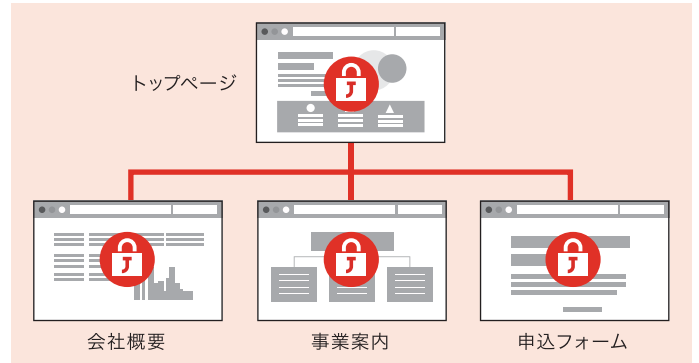
## “常時SSL化”= サイト全体のSSL化

一部分だけがSSL化されたWebサイト



申込フォームなど部分的にSSL化

常時SSL化されたWebサイト



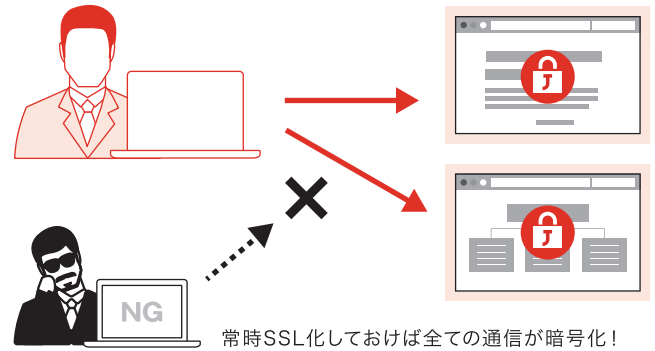
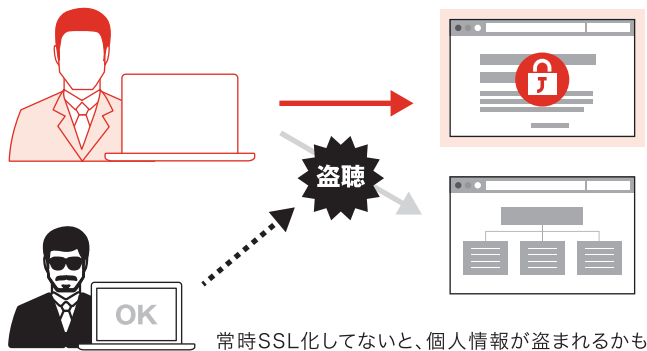
WebサイトすべてをSSL化

## どうして常時SSL化が必要なの？

暗号化されていないページにアクセスした場合、IDやパスワード、個人情報などが盗まれるおそれがあります。こういった被害を防ぐためにも、一部分だけでなくWebサイト全体を暗号化する常時SSL化が必要とされています。

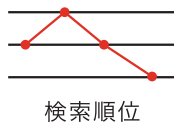
GoogleやFacebook、Twitterなど、インターネット上の著名なサービスも続々と常時SSL化しています。

また、一部のブラウザではSSL化していないWebページにアクセスする際に、アドレスバーに警告が表示されることもあります。



ユーザーを保護するために常時SSL化が必要!

## 検索順位への影響



Googleでは常時SSL化を推奨しており、検索エンジンの順位決定の要因として、常時SSL化しているかどうかを考慮することを公表しています。つまり、常時SSL化することがSEO対策の一つであると言われています。

※SSLとは:Secure Sockets Layerの略称。暗号技術を用いて、二者間における安全な通信を実現するプロトコル。

現在はSSLの後継となるTLS(Transport Layer Security)というプロトコルが使用されていますが、SSLという名称が広く普及しているため、本リーフレットではSSLと表記しています。  
(注意事項)【本リーフレットについて】◆記載の会社名や商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。◆特に記された場合を除き、記載の内容は2016年7月時点のものです。